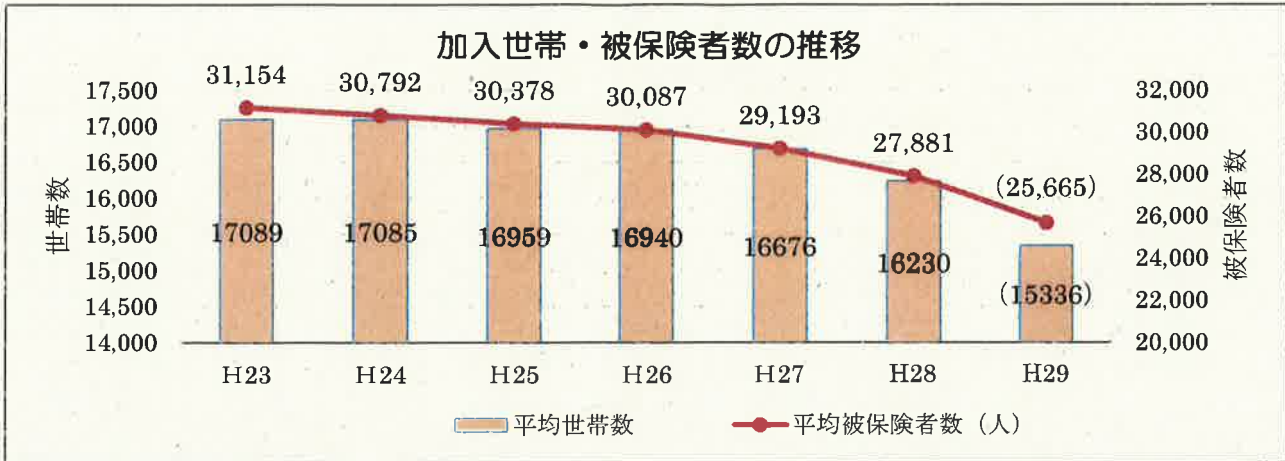


長浜市国保の現状

長浜市

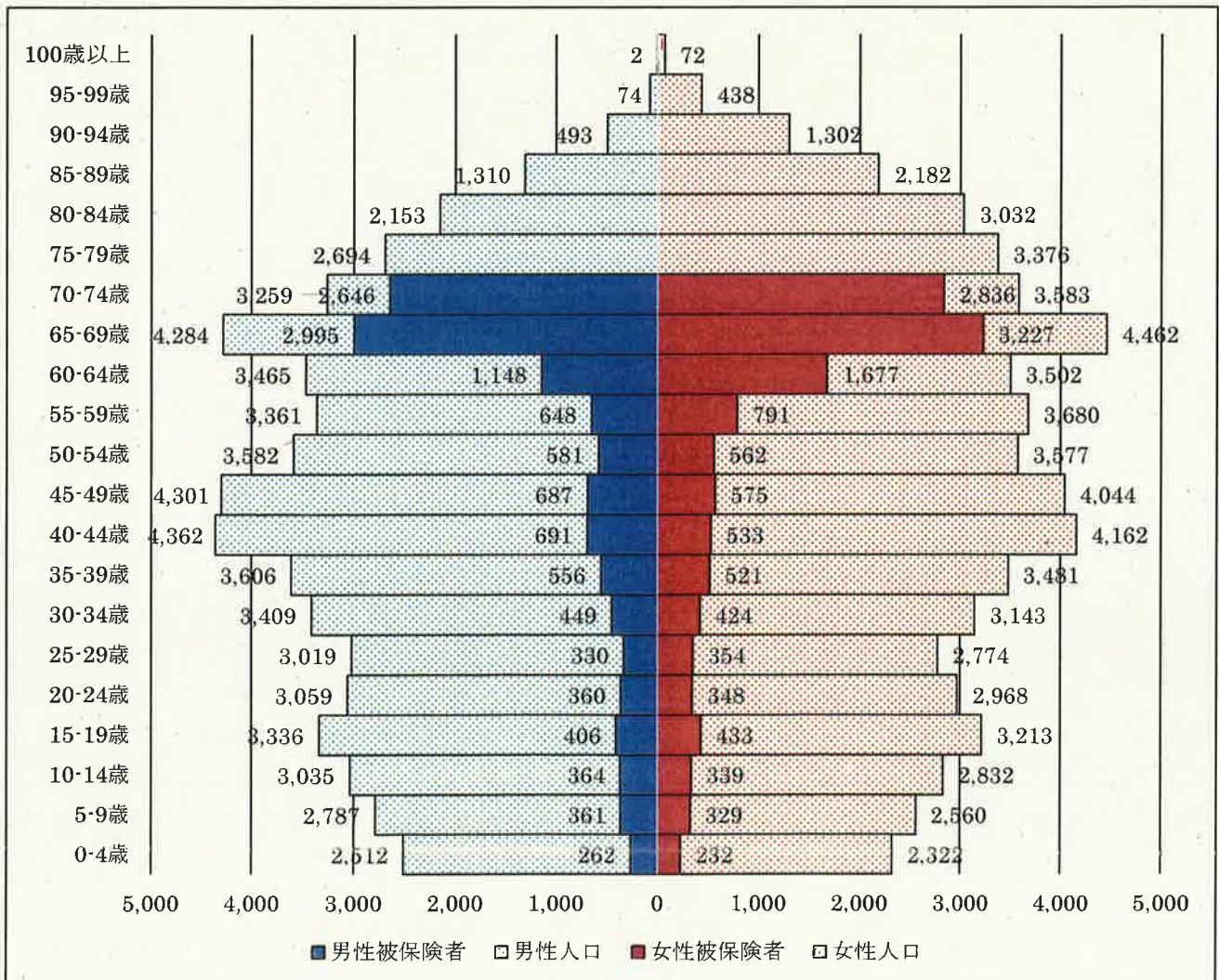
1 加入世帯、被保険者数の推移



長浜市の国民健康保険(国保)被保険者は、後期高齢者医療制度への移行や短時間労働者に対する被用者保険の適用拡大等の影響により年々減少し、本市人口の約21.6%となっています。(平成29年度のみ平成30年3月31日現在の被保険者数)

2 被保険者の年齢構成

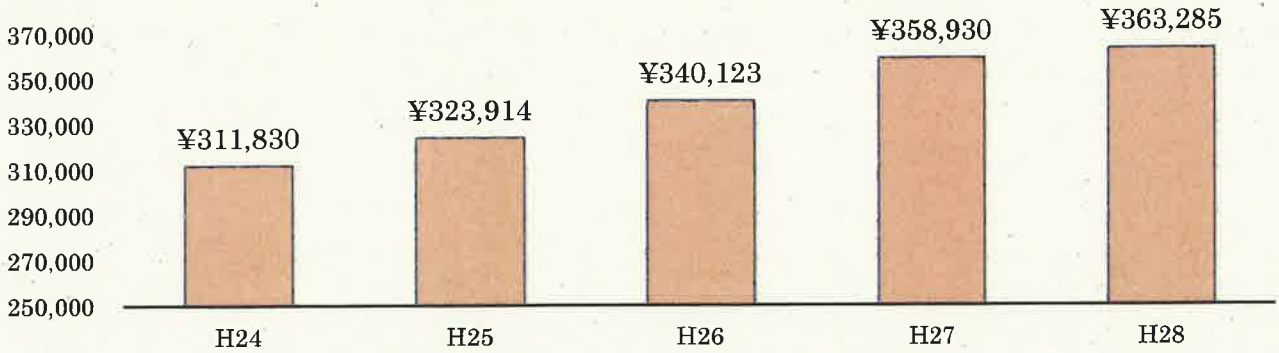
他の健康保険(後期高齢者医療保険を除く)と比較して前期高齢者(65歳~74歳)が多く加入しており、その割合は、前期高齢者人口の約75.1%、全被保険者の45.6%にあたります。



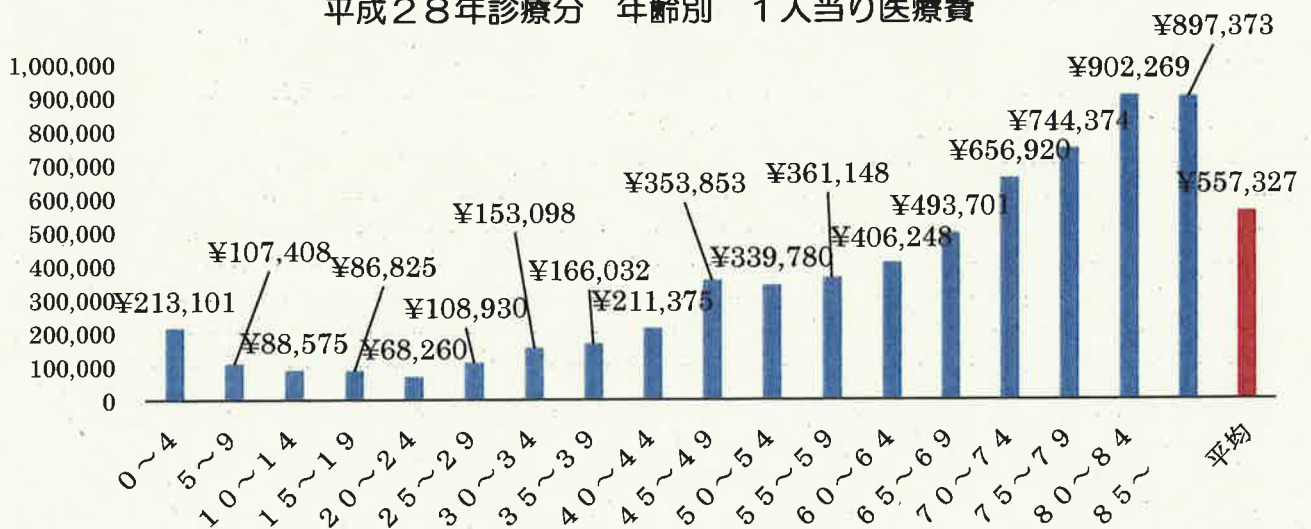
3 医療費の状況

(1) 1人当たり医療費(療養諸費)

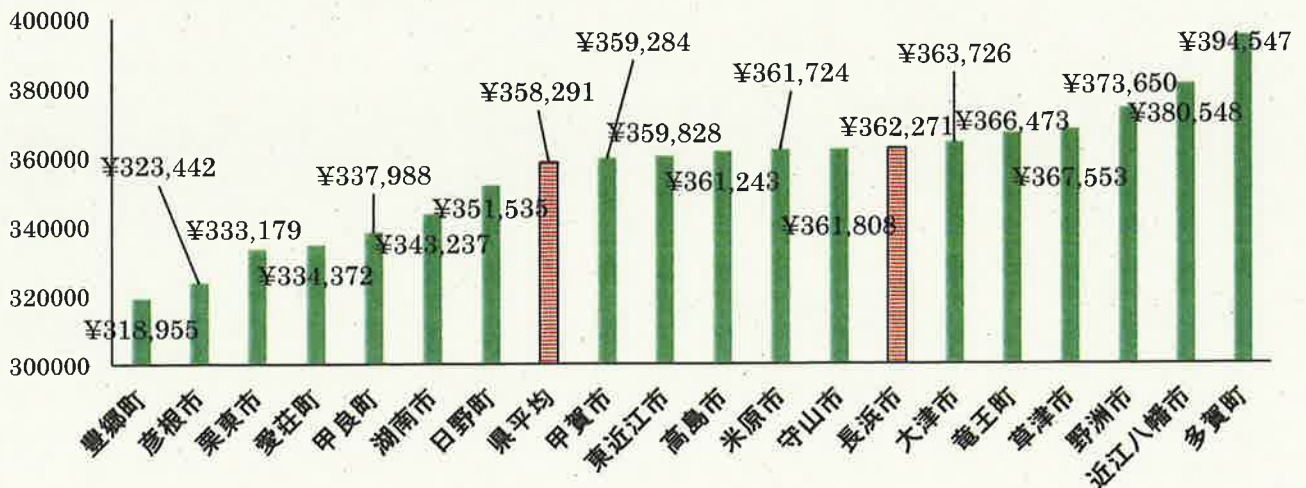
被保険者1人当たりの医療費は上がり続けています。国によって高額薬価等が引き下げられた結果、平成27年度以降は穏やかな上昇となっています。また、1人当たりの年間医療費は、年齢の上昇に伴い上がっていきます。後期高齢者医療制度のデータと合わせると全年齢の年間平均は557,327円になります。



平成28年診療分 年齢別 1人当たり医療費

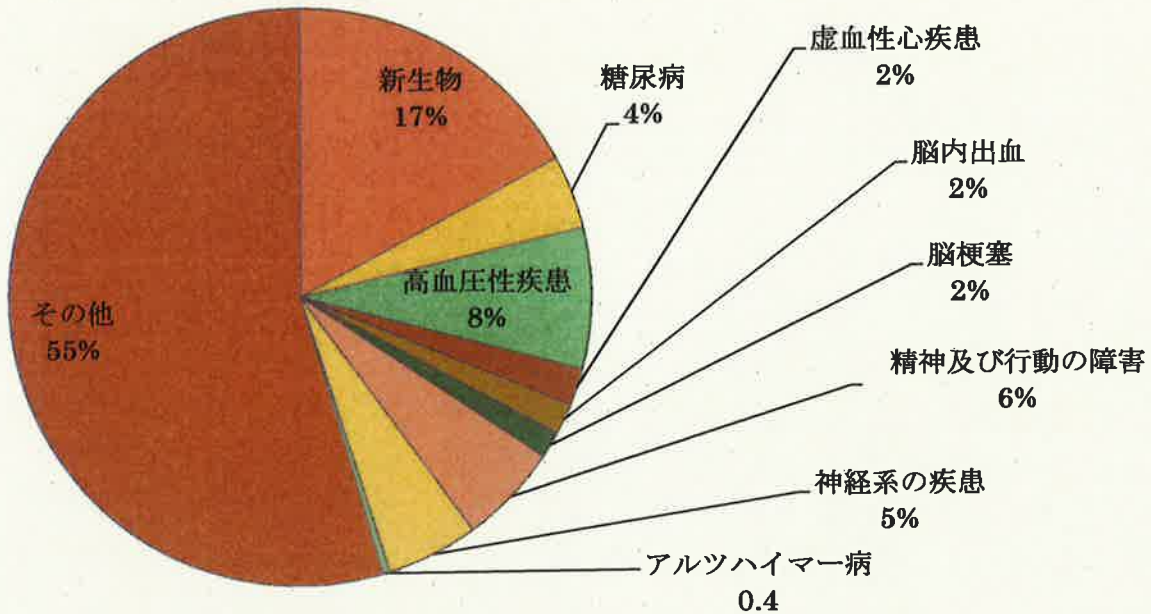


(2) 1人当たり医療費県内比較(H28) ※平成29年10月現在



（3）疾病別医療費構成割合（H29. 5月診療分 重点対象疾患 全年齢）

重点対象疾患の医療費に占める割合は、新生物が一番多く、ついで、高血圧、精神等の疾患、神経系疾患と続きます。新生物、虚血性心疾患、脳内出血、脳梗塞、神経系疾患は、その割合は少ないですが、生活に重大な影響を与える疾患であり、その基礎疾患である糖尿病や高血圧性疾患に費用が使われていることがわかります。また、精神疾患も多いことがわかります。



※重点対象疾患とは、生活習慣病等の疾患で、継続的にその動向を監察する必要がある疾患

（4）受診率及び1日当たり費用額が高い疾患（H29 5月診療分）

受診率は受診量を測る指標、1日当たり費用額は医療費の単価を測る指標となります。受診率及び1日当たり費用額がともに高い疾患は、新生物、循環器疾患、筋骨格系疾患、糖尿病等となっており、上記の重点対象疾患以外では筋骨格系疾患、眼等疾患があります。

入院 受診率：新生物・循環器疾患（虚血性心疾患等）・精神等の障害・神経系疾患・消化器系疾患・損傷等外因・呼吸器系疾患・筋骨格系疾患・腎尿路系疾患・糖尿病

費用額：循環器系疾患（虚血性心疾患、動脈硬化等）・消化器系疾患（肝疾患、歯肉炎等）・耳等疾患・眼等疾患・新生物・筋骨格系疾患

外来 受診率：消化器系疾患（歯肉炎等）・循環器系の疾患（高血圧）・内分泌等代謝疾患（糖尿病）・筋骨格系疾患・眼等疾患・呼吸器系疾患・皮膚等の疾患

費用額：血液免疫機構障害・新生物・腎尿路系疾患（腎不全）・循環器疾患（動脈硬化、脳内出血）・内分泌等代謝疾患（糖尿病）・眼等疾患・消化器系疾患（肝硬変）

※下線部は、受診率1日当たり費用額ともに高かった疾患

4 保険料と収納率

(1) 平成30年度保険料率・賦課限度額

保険料率決定に係る基礎賦課総額の積算基準は、制度改正に伴い、市での年間医療費総額をベースに保険料を積算する方式から、県から示される保険事業費納付金をベースに保険料を積算する方式に変更されました。これに基づき保険料を積算した結果、平成30年度は保険料率を引き下げることになりました。

	医療保険分	後期高齢者支援分	介護保険分
所得割	6.51%	2.33%	1.90%
均等割	24,500円	8,800円	9,600円
平等割	18,300円	6,500円	4,500円
賦課限度額	580,000円	190,000円	160,000円

所得割 … (前年所得額-33万円)×料率

均等割 … 被保険者1人当たりの金額

平等割 … 1世帯当たりの金額

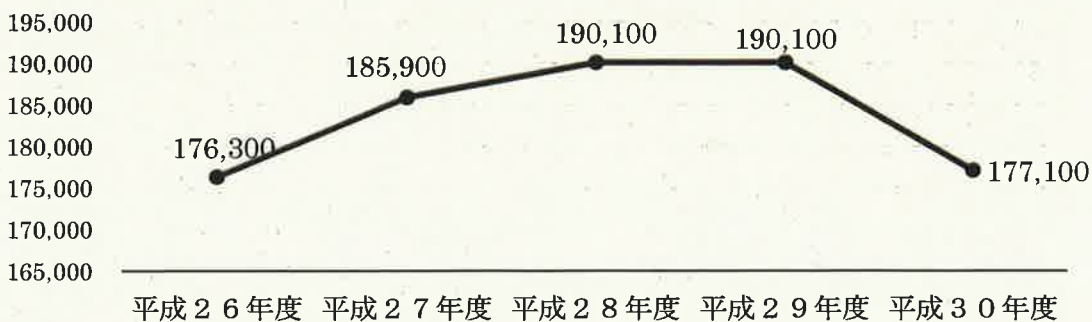
医療保険分 … 被保険者全員が負担

後期高齢者支援分 … 被保険者全員が負担

介護保険分 … 40～64歳の被保険者が負担

(2) 平均的な世帯（65歳以上夫婦2人世帯、所得130万円）の年間保険料額

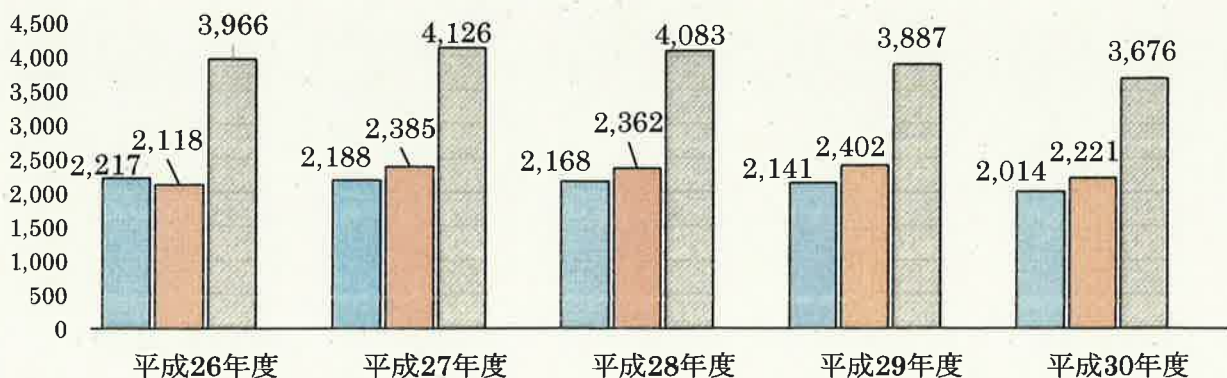
平均世帯保険料額の推移



(3) 国民健康保険料の軽減世帯推移

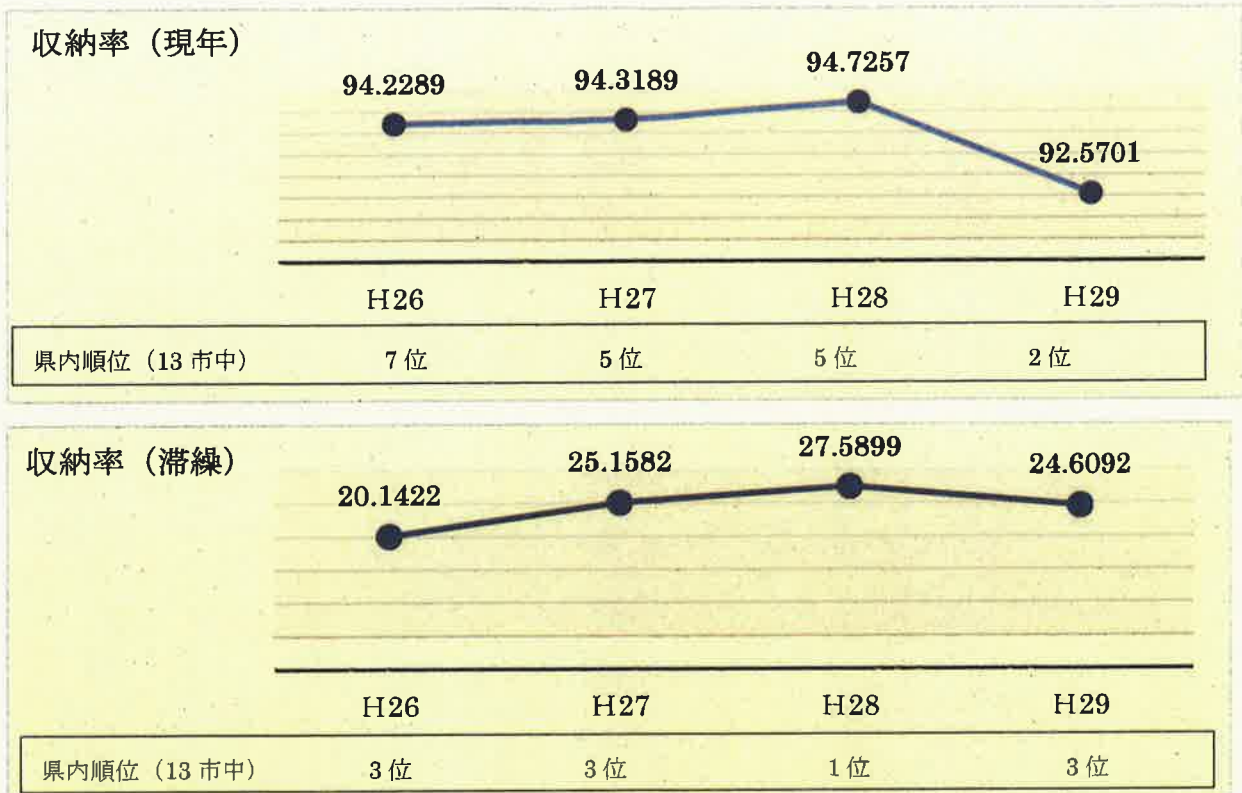
国民健康保険加入者の前年中の所得が一定基準以下の場合、均等割額と平等割額について軽減（2割、5割、7割）の適用があります。

軽減世帯数の推移



グラフは左から2割、5割、7割軽減の世帯数を表しています。

(4) 収納率の推移



※ 平成29年度以外は確定値。平成29年度のみ平成30年3月末現在の収納状況。現年、滞繰合計の収納率は、13市中平成28年度は2位、平成29年度は1位。

(5) 短期証及び資格証交付状況（平成29年6月1日現在）

項目	世帯数（件）	割合（％）
長浜市国保世帯	15,876	100
滞納世帯	1,736	10.9
短期被保険者証交付世帯数	468	2.9
被保険者資格証明書交付世帯数	164	1.0

5 ジェネリック医薬品（後発薬）使用率の推移

医療費の上昇を抑制する手段として、安価なジェネリック医薬品の推奨がなされています。長浜市の使用率は年々上がってきています。国は、平成32年9月までに80%にすることを目標としています。

